

フリーの薬剤師が交流会

働き方などを情報交換



メディクレクト

薬剤師専門のフリーランス・転職エージェント「きょうりよく薬剤師」を運営するメディクレクトは23日、都内でフリーランスに関心のある薬剤師を対象とした交流会を初めて開催した。70人以上が参加し、薬剤師の働き方などについて情報交換を行った。

同社は、2020年5月に「きょうりよく薬剤師」のサービス提供を開始。薬剤師約1200人、薬局等約300店舗が登録し、月平均60〜70人の薬剤師がサービスを用いてフリーランスとして勤務している。薬剤師としての勤務だけでなく、

ITスキルを生かした薬局ホームページ制作といった案件も紹介しており、自社メディアで随時情報を公開している。

一方、会員から、他の登録している薬剤師と交流したいとの要望が寄せられていたため、新型コロナウイルス感染症の流行が比較的に落ち着いたと判断し、交流会の開催を決めた。

交流会には、同サービスの使用経験者や使用を検討している人など、フリーランスとしての働き方に関心のある薬剤師73人が参加した。最大6人ずつのグループで、現在や今後の働き方、フリーランスのメリットやデメリットなどについて情報交換を行った。

参加者からは「今まで会社単位での集まりはあ

たが、様々な働き方やバックグラウンドを持つ薬剤師と交流する機会はなかった。貴重な機会となったので、貴重な機会となった。「フリーランスならではのお金のやりくりの仕方など、勉強になった」などの声聞かれた。

また、参加者からサービ

スの改善点や不満点などのフィードバックも行われた。柿間隼志代表取締役は、「まだ案件が少ないという声が多く、課題が浮き彫りになったことも収穫だった」と語った。

その上で、初開催について「70人を超える人が集

まってくれて手応えをとっても感じた。薬剤師同士の交流だけでなく、雇用側の薬局にもフリーランスの需要がどれだけあるのかを周知できる機会にしたい。関西などの地域にも広げ、徐々にスケールアップできれば」と述べた。